

開講学科	教職センター（生物工学科）	前橋工科大学 シラバス			
科目名	特別活動の理論と方法	標準対象年次	選択／必修	科目コード	
		1年次	必修	21000801	
担当教員	小林 清	単位数	学期	曜日	時限
		2単位	後期	金曜日	5時限
授業の教育目的・目標	教育に対する深い理解と教職に対する強い情熱を持ち、教育の専門家として確かな力量を備え、総合的な人間力を持って生徒に援助ができる実践的指導力を兼ね備えた教員の養成を目的とする。				
学科の学習・教育目標との関係	教育の専門家として確かな力量を持ち、合理的な判断能力と統合能力を持った教員の養成を目指し、成長発達段階にある生徒を理解する力、集団指導の力、生徒指導力、学級経営の力などを育成し、遭遇する教育課題や問題に対して、その背景ならびに他への影響を含め統合的に整理し、解決策について合理的に判断できる能力を修得することを目標とする。				
キーワード	特別活動、ホームルーム活動、学校行事、生徒会活動、部活動、学習指導要領				
授業の概要	特別活動の意義や歴史、基礎理論、学習指導要領の内容を把握し、特別活動を構成する諸教育活動における指導上の問題点や課題等を検討し、それぞれの指導法について研究する。また、ホームルーム活動の学習指導案を作成し、模擬授業を行い、授業研究会を開催する。				
授業の計画	第1回：	オリエンテーション・「特別活動」とは、意義と役割を考える			
	第2回：	学習指導要領の研究（1）「特別活動」の歴史			
	第3回：	学習指導要領の研究（2）「特別活動」の位置付け			
	第4回：	学級活動（1）学級とは			
	第5回：	学級活動（2）学級集団と集団組織論			
	第6回：	学級活動（3）学級経営論—理論と計画、評価			
	第7回：	学級指導計画の意義と計画書の作成			
	第8回：	学校行事の意義と運営指導計画			
	第9回：	学校行事の具体的実践例の研究			
	第10回：	生徒会の意義と役割			
	第11回：	生徒会の問題点			
	第12回：	部活動の果たす役割と問題点			
	第13回：	特別活動と教育上の課題（1）学校5日制と特別活動			
	第14回：	特別活動と教育上の課題（2）学校現場の現状と問題点			
	第15回：	特別活動の研究のまとめと課題			
受講条件・関連科目	受講条件：教職課程履修登録者 教職に関する科目（教育課程及び指導法に関する科目）				
授業方法	講義、小集団活動、討議、模擬授業を中心に展開する。必要に応じて資料配付する。				
テキスト・参考書	テキスト：渡部邦雄他2名編著『特別活動指導法』日本文教出版、2011年、高等学校学習指導要領解説—特別活動編（新版予定） 参考書：高旗正人『新しい特別活動指導論』ミネルヴァ書房、2006年				
成績評価	・試験（50%） ・レポート（50%） ・その他 注意事項（ ） 模擬授業の実施と学習指導案の提出を課す。				
履修上の注意	人と人との関わりを大切にでき、広く教育に関心がある人、グループワークにおいて目標を定めて、協力しながらその目標を達成しようと努力する人の履修を求めます。				